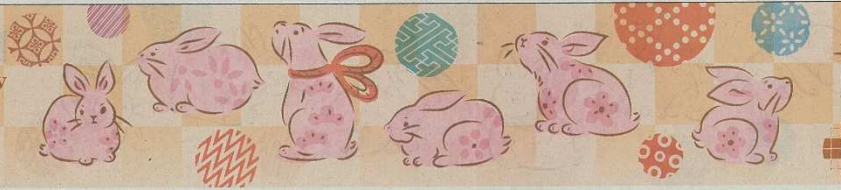


明日の Top Interview 高知へ。 Vol. 3。



高松帝酸株式会社



代表取締役社長 太田 賀久

ワンストップでお客様の問題を解決する システムインテグレーターを目指して

— 御社の事業概要を教えてください

高松帝酸は、酸素、窒素、アルゴン、炭酸、水素などあらゆる高圧ガスに精通したエキスパートです。扱うガスは大きく産業用と医療用に分けられます。産業用ガスは鉄鋼、化学、食品、製薬、エレクトロニクスなどさまざまなものづくりの現場で、医療用ガスは医療施設やご家庭での在宅酸素療法などで活用され、四国の社会インフラを支えています。弊社の事業は、ガスの製造・安定供給にとど

まりません。ガス供給設備の設計・施工、関連機器・資材の提供、さらに在宅医療のサポートや医療機器の販売まで、ガスを中心としたワンストップサービスを提供し、お客様のニーズに応えています。

— 「顧客密着・地域密着・ガス密着」を掲げ、四国のお客様に貢献しておられます。お客様は四国全域にわたっており、高知県にも二つの営業拠点を設けています。高知では、産業分野で製造業の皆さまにロボット・モ

ノのインターネット(IoT)による自動化、省人化のシステムを提供しています。また医療分野では、病院や介護施設さまに在宅酸素療法や介護ロボットをご使用いただいております。弊社は「モノ」の販売により「コト」を提供する企業です。モノとは、弊社が取り扱うガスと周辺の設備・機器・資材であり、コトとは、お客様の問題解決を意味します。四国一円のネットワークと高度なガス・エンジニアリング技術を活用し、お客様が求める生産性・使いやすさ・向上に、また患者さまの生活の質(QOL)向上に貢献していきたい。顧客・地域・ガスに密着したシステムインテグレーター(SIer)でありたいと思っています。

医療・介護業界には、団塊の世代が75歳以上になって医療や介護の費用が急増する。2025年問題が迫っています。四国地域の医療用ガスメーカーとして、われわれは引き続きサービスを提案し課題に対応していく所存です。会社全体としては、2030年に向けた長期ビジョン「V2030」を基に変革しています。ビジョンの柱は、「デジタル領域の付加価値創造」「社員とご家族の幸福度向上」「地域社会との共生・共創」の三つです。目指す姿は、人工知能(AI)・IoTで四国をリードする企業、社員とその家族が心身ともに豊かになれる企業、そして地域の幸せを創造する企業。四国で必要とされ、また愛される企業を目指し、まい進してまいります。



高松帝酸株式会社

所在地 [高知営業所] 高知市南新田4-20
TEL 088-832-7070 FAX 088-831-5493
[本社] 香川県高松市朝日町5丁目14-1
TEL 087-822-5222 FAX 087-822-4885
設立 1972年7月 従業員数 195人
業務内容 産業用・医療用ガスの製造・販売、ロボット・IoT等自動化・省人化システム、在宅酸素療法、介護ロボット
<https://www.takatei.co.jp/>